

# 衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第20区)

東京都選挙管理委員会

昭和50年生れ、46才。  
184cm、86kg。妻・娘(13才)・  
息子(8才)の4人家族。

公認会計士・税理士・行政書士  
立教大学客員准教授  
東京大学経済学部卒  
マンチェスター大学 MBA

富士銀行、あずさ監査法人、  
KPMG ロサンゼルス事務所、  
国土交通省専門官(空港経営改  
革を実現)

趣味はバスケット・草野球・天体観  
望・落語鑑賞・音楽鑑賞(低音)  
登山



娘が絵を、息子が応援の言葉を書いて  
くれました。22世紀を生きる子ども  
たちの未来のために頑張ります!

## 正直者が損をしない社会を実現する

### YES

**行政改革**  
**官民連携**  
**教育・福祉充実**

私は行政改革を進めます。官と民がしっかりと連携をし知恵を絞ります。ムダ遣いをなくし、教育・福祉など皆さんが本当に必要としている行政サービスの財源を充実させます。安心して暮らせる日本を取り戻し、日本をもう一度確実な成長軌道に乗せます。

### NO

**増税**  
**政官財癒着**  
**企業団体献金**

企業団体献金を背景とした政官財の癒着構造により皆さんが正直に支払った税金が皆さんのためには使われていません。そして、政府にお金が無くなれば増税をし、増税はさらに経済を悪化させる、という悪循環が生じています。本気の改革によりこの悪循環を断ち切ってまいります。

## 本気の改革派

**バスケットで鍛えた丈夫な体で一生懸命働きます。**



日本維新の会公認  
**46才 順一郎 まえだ**

私は様々な実務経験を通じて、日本は変わらなければならぬ、と痛感するようになり、日本は三〇年間まともな成長していません。でも、その間日本人は怠けてきたわけではありませぬ。日本人は頑張ってきた。頑張ってきた。でも成長は止まったままです。政治の責任は極めて重いと思います。日本には改革が必要なのです。もう一度日本が輝くために私を改革の先頭に立たせてください。

## 政権交代で、安心と希望を。国民の声が届く政治に

### 立憲野党の統一候補

立場・党派の違いを超えて **宮本徹**さんに期待します

手塚よしお (立憲民主党・都連幹事長) 中野しのぶ (無所属・東大和市議)

二見伸明 (元公明党副委員長) 藤田まさみ (立憲民主党・東村山市議)

青木ゆうすけ (社民党・東久留米市議) ふせ由女 (無所属・清瀬市議)

宮地秀彰 (大南ファミリークリニック医師) 広瀬清吾 (市民連合・東京大学元学長)

**コロナ対策**

- ▶早期検査・早期治療へ医療体制強化
- ▶収入減少世帯に10万円、事業者支援拡充
- ▶消費税5%に、インボイス中止
- ▶年金は減らさず拡充
- ▶学費半額(大学・専門学校)
- ▶介護・障害者福祉の拡充・賃上げ

**ジェンダー平等**

- ▶男女の賃金格差の是正
- ▶選択的夫婦別姓、同性婚はただちに
- ▶性暴力の根絶の法整備。痴漢ゼロ
- ▶ハラスメント根絶、最低賃金1500円
- ▶ボーナス・退職金を含め均等待遇の法制化
- ▶過労死根絶へ長時間労働規制

**気候危機打開**

- ▶2030年までにCO2 60%削減
- ▶脱石炭火力発電。原発ゼロ
- ▶再エネ、省エネで日本を元気に

**核兵器禁止条約に参加を**

- ▶75歳以上の医療費2倍化
- ▶公立病院・公的病院統廃合
- ▶大軍拡(GDP2%超)

**この街から政権交代を**

野党議員としてコロナ禍の中、自民党政権の対応に、はがゆい思いを重ねてきました。命と暮らしを守り抜く覚悟を持った政治が必要です。そして、誰もが生きていてよかったですと実感できる社会へ、力を合わせ、政権交代で、希望と安心の未来を拓きましょう。

地域の願い届けます

- ・保健所増設、産科設置
- ・都市農業支援
- ・多摩モノレール延伸

1972年生まれ。東京大学教育学部卒。衆議院議員2期。家族は妻と2女(中学生と小学生)。趣味は相撲観戦、映画鑑賞。

企業団体献金を受け取らない日本共産党だからこそ、しつらみなく、改革の先頭にたてます

比例代表は **日本共産党**



日本共産党  
**宮本徹**

とある徹

## 木原誠二プロフィール

内閣官房副長官  
前衆議院内閣委員長  
前党政務調査会副会長兼事務局長  
元外務副大臣、外務大臣政務官  
財政・金融、外交・安保、デジタル、社会保障、行革、中小・小規模事業者、都市農業など幅広く活動を展開(スペースによってはこの部分は削除)。  
私立武蔵高校、東京大学法学部、ロンドン大学LSE修士課程、平成5年大蔵省入省、平成17年9月衆議院初当選。著書に「英大蔵省から見た日本」(文春新書)

Instagram LINE  
Twitter Facebook

詳しくは **きはらせいじ** 検索

## 自民党公認 公明党推薦 内閣官房副長官 木原誠二、6つの骨太政策

- 引き続き新型コロナウイルス対策に万全**  
年内のワクチン接種完了と経口治療薬普及に全力で取り組むとともに、第6波の可能性にも備え、国の権限を最大限発揮して病床及び医療人材確保に万全を期します。また、事業者の事業継続、国民の暮らしの安定のため、数十兆円規模の総合的経済対策を年内に策定します。
- 適切な分配で格差を是正**  
デジタル化や研究開発力強化などの成長戦略を進めるとともに、成長の果実を従業員、取引先、地域等広く適切に分配し、消費・次なる成長につなげる「成長と分配の好循環」を実現します。特に、コロナ禍で傷ついた非正規・女性・学生、中小・小規模事業者への分配を強化します。
- 子ども中心の行政を確立**  
いじめ、自死、通学時の事故、子どもの貧困など、縦割り行政に埋没する課題に対応するため、子ども行政を一元的かつ子ども視点から担う「子ども庁」(仮称)を創設します。また、子育ての充実、保育所入所の弾力化、子育ての経済的負担軽減などの取組みを加速します。
- 世界一の健康長寿社会作り**  
生き生き健康長寿社会を創るため、地域包括ケアシステム作り、予防医療の充実を進めるとともに、認知症対策に全力を挙げます。また、加齢や筋力低下に伴う運動機能低下(ロコモ)への予防対策を徹底し、高齢者の社会参加を支えていきます。
- 民主主義を守る経済安全保障の実現**  
権威主義的体制、共産主義体制の世界的脅威から民主主義、人権の尊重などの基本的価値を守るため、我が国の最先端技術や知財・特許等に係る機密を保持する枠組み作り、サプライチェーン強靱化など自律性の確保、同志国との連携強化を進めます。
- 故郷・地元のために全力**  
生活道路改善、無電柱化推進、武蔵村山市へのモノレール延伸、東村山駅周辺の立体高架事業の早期完成、雨水溢水対策など都市基盤整備を進めるとともに、都市農業の維持発展、コロナで痛んだ商店街の活力向上、地域医療福祉の向上に取り組めます。



自民党公認  
**木原誠二**

きはらせいじ

誠心誠意、政策で。日々の現実の暮らしを守る政治。

(この選挙公報は、公職選挙法第169条第3項の規定により、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

# 投票日10月31日(日) 午前7時から午後8時まで

- ・ 期日前投票期間 10月20日(水)～10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで
  - ・ 期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など  
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)
- ※ 新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的なご利用をお願いします。



# 投票日10月31日(日) 午前7時から午後8時まで

## 期日前投票

10月20日(水)～10月30日(土) 午前8時30分から午後8時まで

期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など  
(期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは、区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

※新型コロナウイルス感染防止に向けて、投票所の混雑緩和のため、  
期日前投票の積極的なご利用をお願いします。

## 投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党名」を記載

## 特例郵便等投票

※新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている  
有権者は特例郵便等投票が利用できます。

投票用紙の請求期限 10月27日(水) 午後5時まで  
投票用紙の請求先 区市町村選挙管理委員会

## 特例郵便等投票の対象者

衆議院議員選挙の有権者で、投票用紙の請求の時点で、以下の外出自粛期間・隔離等措置  
期間が10月20日(水)から10月31日(日)までの期間にかかる見込まれる方

- 感染症法・検疫法の規定により外出自粛要請を受けた方(但し、濃厚接触者は対象外)
- 検疫法の規定により隔離又は停留の措置を受けて宿泊施設に収容されている方  
(特例郵便等投票の対象者及び投票方法については、東京都選挙管理委員会の特設ホームページでご確認  
いただくか、お住まいの区市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。)

特例郵便等投票のご案内：<https://www.r3syuugiinsen1.metro.tokyo.lg.jp/>

## 選挙管理委員会が実施する新型コロナウイルス感染症対策

- 投票所・期日前投票所にはアルコール消毒液を配置
- 投票管理者、投票立会人、投票所スタッフはマスクを着用
- 投票所内は扉や窓の常時開放、または定期的な換気
- 記載台、鉛筆等不特定多数の方が触れる箇所は定期的に消毒